

Glide（グライド）というサービスでオリジナルアプリを作成する方法

作成：フリースクール ForLife（NPO 法人ふぉーらいふ）

■概要

Glide（グライド）は、ノーコードで、アプリを作成することができるツールです。

Glide で作成したアプリは、PWA（Progressive Web Apps）という種類で、Google プレイストアや App Store に登録する必要はなく、Android、iPhone の OS 上で動作します。

団体からのお知らせなどを案内するシンプルな機能だけであれば、ゼロ円で運用可能です。またユーザー（利用者の子どもや保護者）は、個人情報登録する必要がなく、LINE や SNS などのアカウントとの紐付けも不要です。

アプリは、ダウンロードも不要です。ユーザーはアプリの URL にアクセス、もしくは QR コードを読み取り、スマートフォンのブラウザに表示されたページをブックマークするかわりに、ホーム画面に追加するといった操作をするだけで、一般的なアプリと同じように、閲覧・お知らせなどを確認することができます。

私たちのスクールでは、そうした Glide の利点を生かして、Glide と Google アカウントのスプレッドシートを連携、下記のようなオリジナルアプリを開発し、当スクールを利用する子どもや保護者への日樹的な連絡ツールとして、運用しています。



実際に運用しているアプリの画面。スマホがないユーザーは、タブレットや PC でも、アクセスしたいアイコンをクリックすることで、アプリのように操作することができます。

私たちのスクールでは、活動予定や臨時休校のお知らせを「予定&お知らせ」のアイコンをクリックした先に表示することで、子どもや保護者へお知らせしています。

また、ほかのアイコンでは、SNSのリンクを表示しているほか、画面下の電話マークでは、電話帳に登録していなくても、スクールの電話番号を表示、架電でき、メールのマークをタップすると、スマートフォンのメールアプリが自動で起動、宛先にはスクールのメールアドレスが自動で入力されます。

アプリのインストールには、左上のiマークをクリックして、QRコードを表示、もしくは表示されたURLからアクセスすると、ホーム画面に追加することができます。

以下へ、作成の手順を簡単にまとめてみました。ホームページを作成・運用したことがある方には、比較的、馴染みやすいかもしれません。

■アプリ作成前の準備

1. 団体の Google アカウントを用意（もしくは作成）します

2. Glide にアクセス、サインインします

公式サイト <https://www.glideapps.com> にアクセス、「START FREE」から、表示される手順にそってアカウントを登録します。

その際、1の Google アカウントでサインインするとスムーズです。

※Glide のサイトは、日本語化されていないので、ブラウザの翻訳機能などを利用してください。

※セキュリティで不安がある場合、サブアカウントでサインインし、スプレッドシートを共有する方法もあります。

3. テンプレートを選ぶ

Glide の中から、イメージにあうテンプレートを選びます。

下記のようなアプリを Glide で構築・開発できますが、複雑なものやデータやユーザー登録する機能が実装されているものは、有料のものがほとんどです。

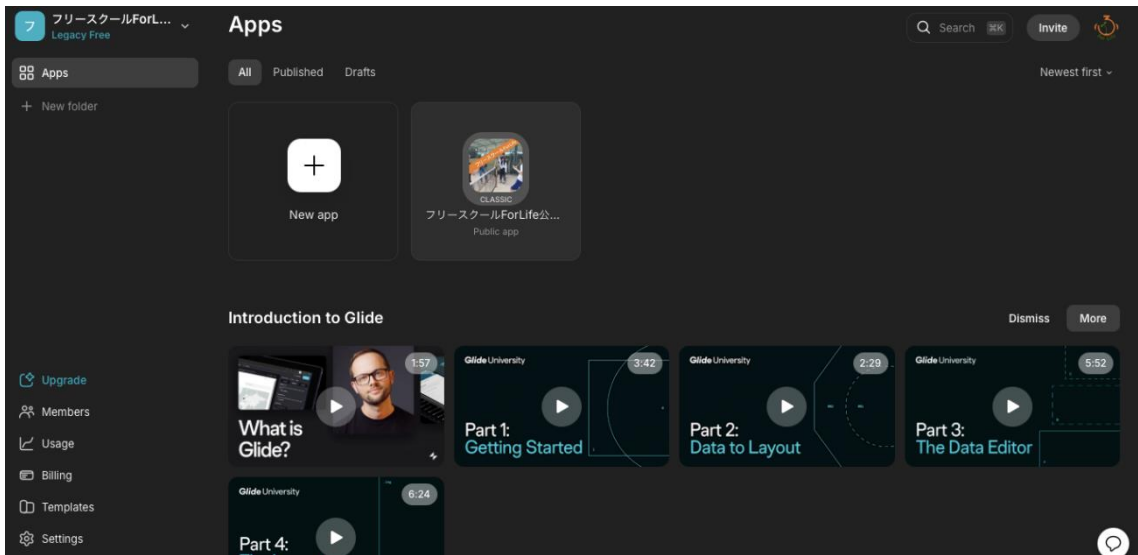
※開発アプリの例「在庫管理」「日報」「ワークフローシステム」「顧客管理」

※Free プランで開発できるアプリ数は1つまでという点に注意が必要です

ちなみに、私たちのスクールでは、シンプルな作りのアプリ（スマホの画面のようなもの）を選んでみました。

みなさんは、NewApp というところから、アプリを作成することになります。

複数あるテンプレートからイメージに合うものを選びアプリを生成してみてください。

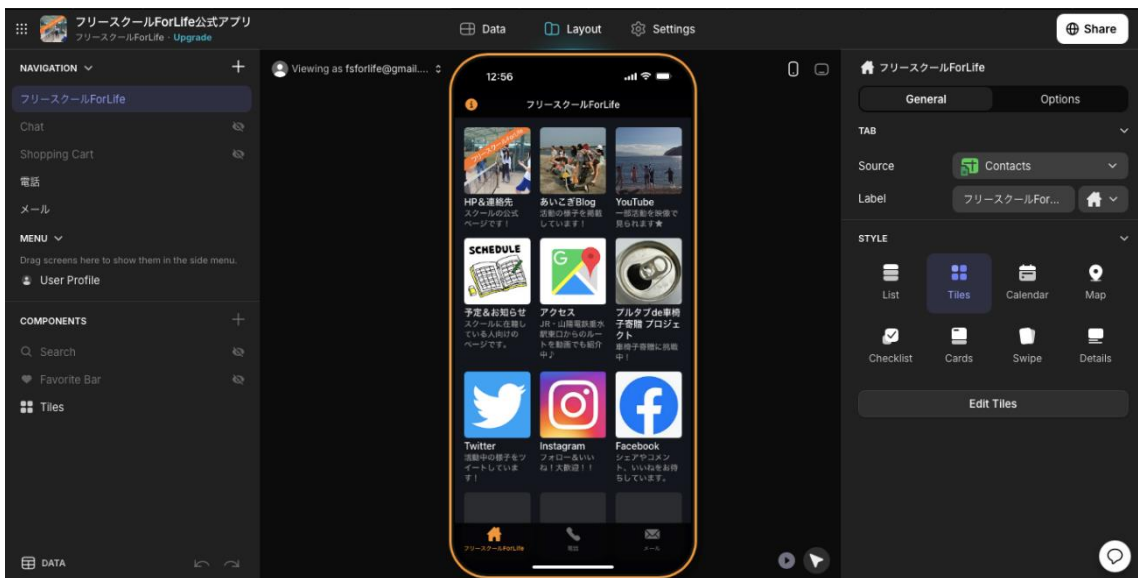


4. スプレッドシートが自動生成されるので、編集する

テンプレートを選択すると、アプリ開発の画面で細かなレイアウトや表示するタイトル・文章を確認・表示する位置を変更することができます。

HTML などを使って、文字の装飾をしたり、リンクなどを入れたりしたい場合、左側メニューの Rich Text (ハイパーテキストで編集可能) を指定しましょう。

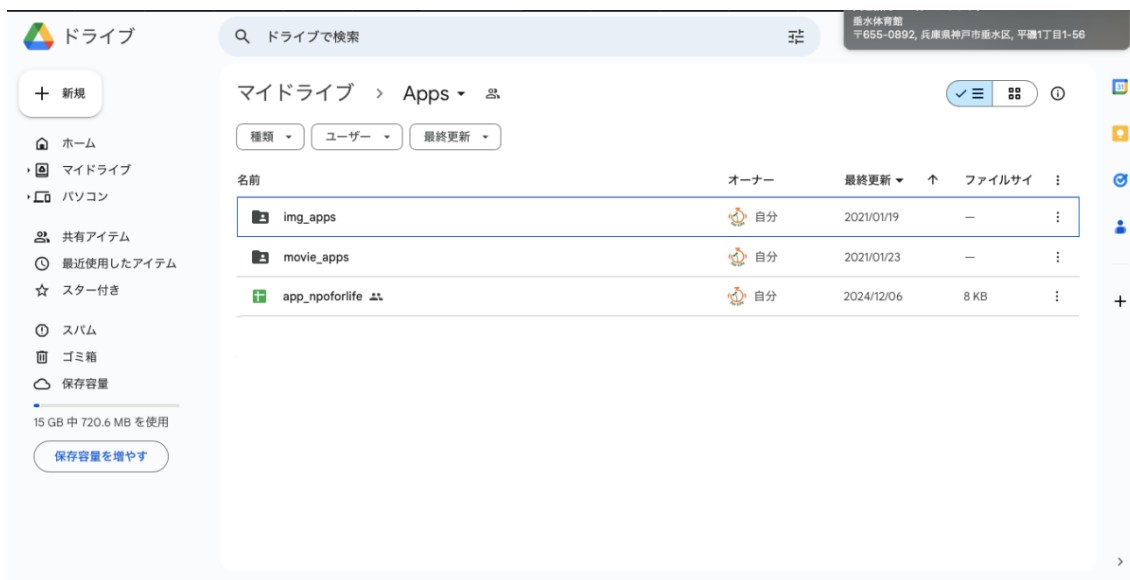
タイトルの文字や文章の編集は、右側に表示されているスプレッドシート名と同じファイル名の Google スプレッドシートが、紐付けした Google ドライブ内に生成されているはずなので、そのスプレッドシートを直接編集してみましょう。



5. 画像や動画を挿入することも可能です

見て欲しい映像、アクセスして欲しい SNS リンクは、サムネイル表示が可能です。

その場合は、Glide に紐付けした Google アカウントの Google ドライブに、フォルダを作成、画像や動画をアップロードし、生成された URL を引用することで、アプリ上に表示させることができます。



6. 日々の運用

アプリを作成できたら、あとはスプレッドシートを更新することで、利用者（子どもや保護者）にお知らせを周知できます。

The screenshot shows a Google Sheet titled 'app_npoforlife'. The sheet contains a table with columns for 'タイトル', 'リンク説明', '説明2', '連絡先', 'アカウント', '画像', 'カバー MAP', '更新日時', and '今週の予定&お知らせ'.

1	タイトル	リンク説明	説明2	連絡先	アカウント	画像	カバー MAP	更新日時	今週の予定&お知らせ
2									
3	HP & 連絡先	https://	スクールの公式ページ	フリースクール ForLif 078-706-	forlife	https://	https://		
4	あいごBlog	https://	活動の様子を掲載して	フリースクールの活動		https://	https://		
5	YouTube	https://	一部活動を映像で見ら	公式YouTubeチャン		https://	https://	2024年12月6日(金曜日) 18時48分	 【大切なお知らせ】
6	予定&お知らせ		スクールに在籍してい	スクールに所属してい		https://	https://		
7	アクセス	https://	JR・山陽電鉄垂水駅	スクールまでのルート		https://	https://		
8	ブルタブde車椅子プロジェクト	https://	車椅子寄贈に挑戦中!	ブルタブをあつめて、	@puru	https://	https://		
9	Twitter	https://	活動中の様子をツイー	活動中の様子をツイー	@npof	https://	https://		

私たちのスクールでは、上記の画像の青枠部分のテキスト（今週の予定&お知らせ）を更新して、利用者の子どもや保護者に、最新の予定や緊急情報を共有しています。

注意点

ただし、Glide はプッシュアップ通知に対応していません。そのため更新のタイミングをあらかじめ決めておき、利用者にお伝えしたり、緊急時にはいつまでに更新するといったルールを定めておく必要がある点に注意が必要です。

ちなみに、当スクールでは、毎週火曜の 18 時を目処に活動予定を更新しているほか、気象警報などで臨時休校となる場合のお知らせは、朝 8 時と 11 時の 2 回と定め、利用者に周知しています。

7. そのほか運用上の留意事項

Glide は、早くにアプリを開発したい、予算がない、シンプルな機能のみでいいという団体さんにはおすすめのツールです。

もっと詳しく知りたい場合は、「Glide App」や『Glide PWA アプリ』などで検索すると、細かな作成方法や活用事例などを紹介したエンジニアなどの記事をみながら、作成することもできます。

なお、Glide の料金プランは Free であれば、基本無料（ゼロ円）で運用ができますが、複雑な機能を使用したい、複数のアプリを作りたいという場合には、月額有料プランで契約する必要がある点にご注意ください。

Glide では、無料（Free）プラン、と 3 つの有料プランが提供されています。

Glide の料金プラン

Free	無料	公開可能なアプリ数	1
Maker	60 ドル/月	公開可能なアプリ数	1
Team	125 ドル/月	公開可能なアプリ数	無制限
Business	310 ドル/月	公開可能なアプリ数	無制限

※有料プランは、年払いで割引が受けられるようです